

サイレージ補修工事施工要領

- 1 サイレージ清掃
 - 1 表面の清掃
 - 2 高圧ジェットノズル放水による洗浄
 - ※ クラック箇所や深溝部分は特に念入りに行い泥分が残らないように洗浄。

 - 2 下地処理配合

| | |
|-------|--------|
| セメント | 2.5 kg |
| モルコート | 1.6 kg |
| 水 | 1.5 kg |

 - ※ クラック溝や壁継ぎ目部のコーキング破損部等の箇所を下地塗り前に補修しておく。

 - 3 表面モルタル仕上げ配合

| | |
|-------|--------|
| セメント | 2.5 kg |
| 砂 | 7.5 kg |
| モルコート | 5 kg |
| 水 | 1 kg |
- 注意事項
- ※ 砂の含水率によって粘度が変わってくるので攪拌後調整。

 - ※ 作業時間の経過と共にモルタルが固くなるので適宜水を差し攪拌する。

サイレージ損傷状況（幅 9 m 長さ 36m 塀高 2m）



床の損傷状況



サイレージの清掃



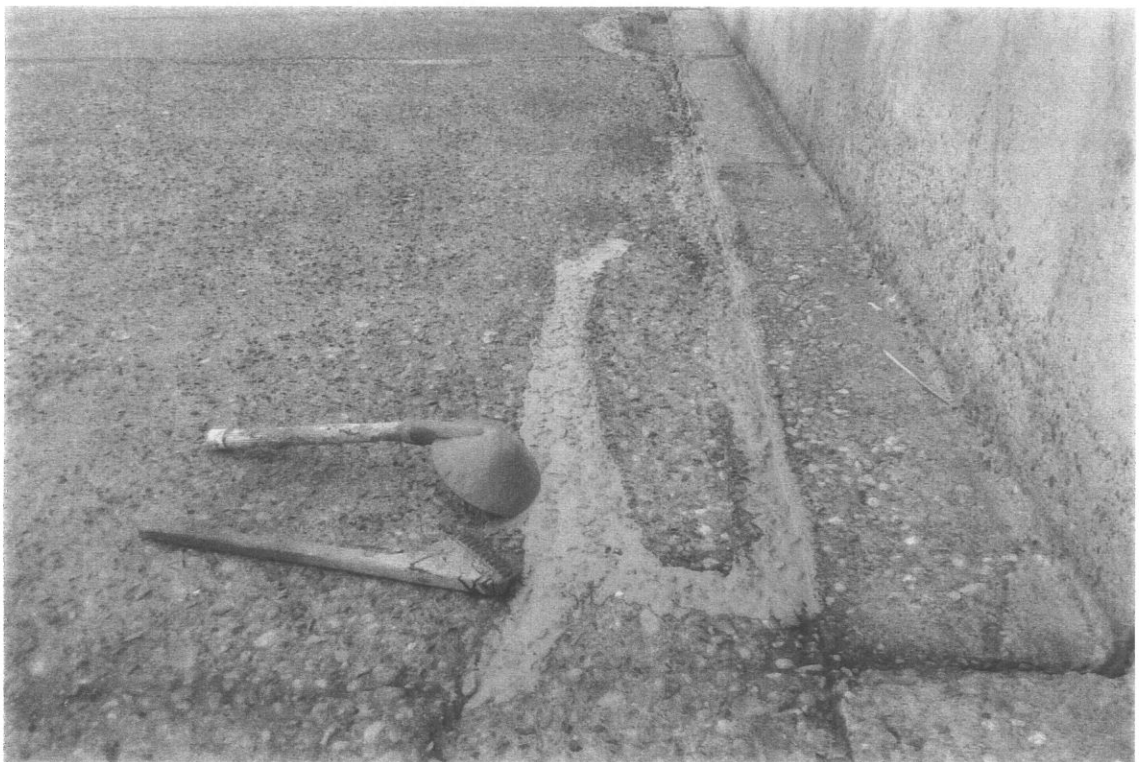
高圧ゼットノズル放水洗浄



クラック箇所や深溝部分の状況



クラック及び深溝の下地処理



下地処理剤の刷毛引き状況 1



2



下地処理剤の刷毛引き状況 3



4



下地処理剤の刷毛引き状況 5



下地処理完了



樹脂モルタルの調合 セメント 25kg



モルコート S 5kg 水 1.0kg



樹脂モルタルの調合 砂 75kg



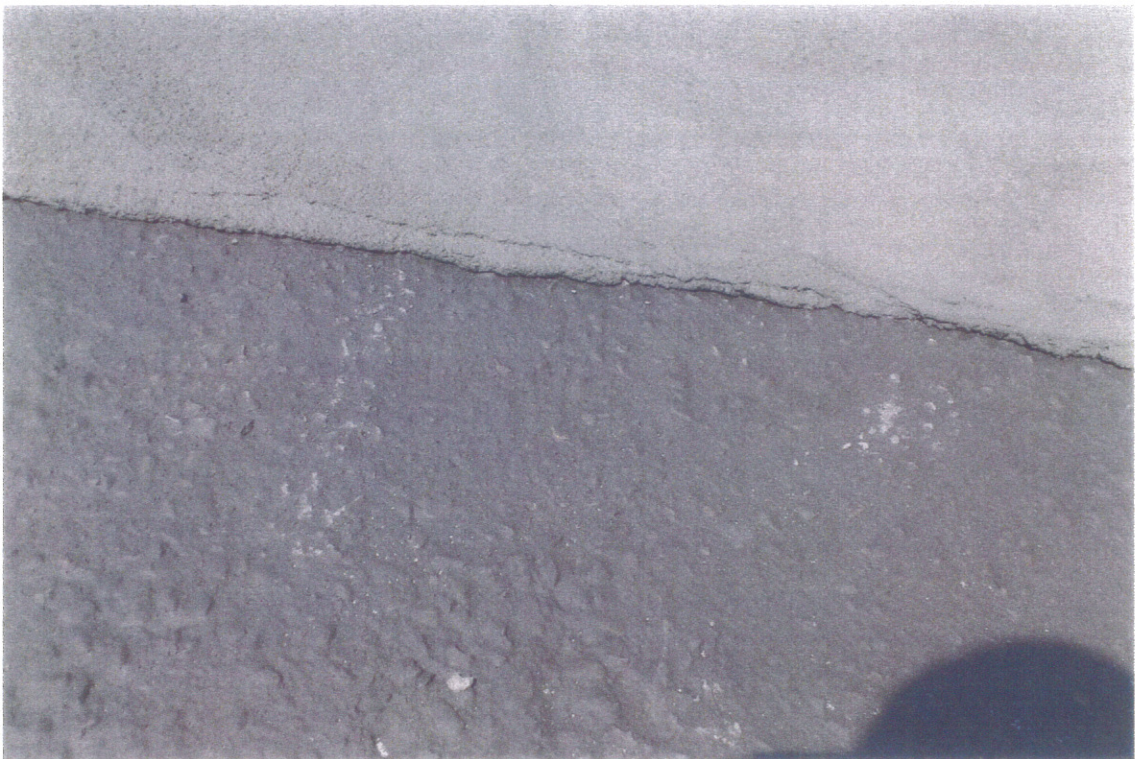
攪拌混合完了取り出し状況



樹脂モルタル敷均コテ押さえ



敷均層厚 5mm~1.0mm



つなぎ部分樹脂散布による養生



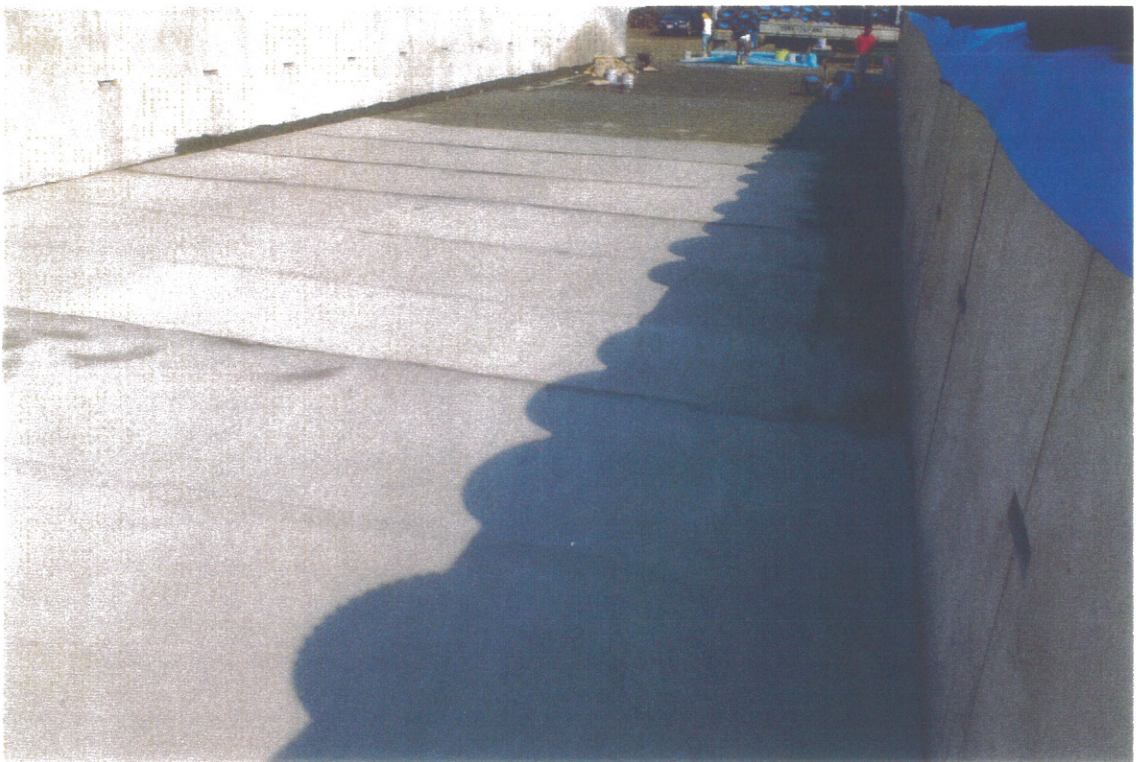
コテ押さえ作業状況



作業進捗状況 1



2



作業進捗状況 3



完成状況

